

# デジタル設計で 日本品質をさらなる高みに



**モビテック**  
執行役員技術企画部長 西村裕氏

「強みを教えてくれた。」「当社は自動車のパワートレインやワイヤハネスといった製品開発で培った詳細設計や品質評価ができるエンジニアが多数在籍しています。これまでCAD、CAM(コンピュータ利用製造)、3Dプリンター、3D測定といった3次元のデジタル技術を使った設計開発を手がけてきた経験から、お客さまの困りごとや、メーカーからの改善要求にユーザー目線でお応えするサービスを提供しています。近年、中国や東南アジア諸国のデジタル技術を使ったモノづくりは、コスト、品質において特筆すべき分野を教えるべく、スクリーン(らせん状の形状)や断線が起りにくく、36カ月無償交換保証を付いたプラスチックの指先サポーターを、指先から人間の背を越えるサイズまでの幅広いラインナップがあり、インクで色を付けることもできる。イグスでも、どこに行ってもそろわないと自負しています。実績もシリコンのように寒い場所から、熱帯のインドネシアまで世界のさまざまな環境で使われています。顧客の新たな要望を満たす新製品を毎年発表しています」

「モノづくりのスピードアップや品質向上、手戻り低減、ノウハウのデジタル化などで、3Dデジタル技術を使えば簡単に治具を製作できますが、それ以上にコミュニケーションツールとしても期待できます。2次元図面で見ると3次元で見た方が形状の認識は一目瞭然。熱線社社員だけでなく、新社員も容易に理解できる」

「3Dデジタル技術の応用例には、どのようなものがありますか」

「モノづくりのスピードアップや品質向上、手戻り低減、ノウハウのデジタル化などで、3Dデジタル技術を使えば簡単に治具を製作できますが、それ以上にコミュニケーションツールとしても期待できます。2次元図面で見ると3次元で見た方が形状の認識は一目瞭然。熱線社社員だけでなく、新社員も容易に理解できる」

「3Dデジタル技術の応用例には、どのようなものがありますか」

「モノづくりのスピードアップや品質向上、手戻り低減、ノウハウのデジタル化などで、3Dデジタル技術を使えば簡単に治具を製作できますが、それ以上にコミュニケーションツールとしても期待できます。2次元図面で見ると3次元で見た方が形状の認識は一目瞭然。熱線社社員だけでなく、新社員も容易に理解できる」

# 可動部の困りごとを プラスチックで解決



**イグス**  
代表取締役社長 北川邦彦氏

「製品分野を教えるべく、スクリーン(らせん状の形状)や断線が起りにくく、36カ月無償交換保証を付いたプラスチックの指先サポーターを、指先から人間の背を越えるサイズまでの幅広いラインナップがあり、インクで色を付けることもできる。イグスでも、どこに行ってもそろわないと自負しています。実績もシリコンのように寒い場所から、熱帯のインドネシアまで世界のさまざまな環境で使われています。顧客の新たな要望を満たす新製品を毎年発表しています」

「モノづくりのスピードアップや品質向上、手戻り低減、ノウハウのデジタル化などで、3Dデジタル技術を使えば簡単に治具を製作できますが、それ以上にコミュニケーションツールとしても期待できます。2次元図面で見ると3次元で見た方が形状の認識は一目瞭然。熱線社社員だけでなく、新社員も容易に理解できる」

「3Dデジタル技術の応用例には、どのようなものがありますか」

「モノづくりのスピードアップや品質向上、手戻り低減、ノウハウのデジタル化などで、3Dデジタル技術を使えば簡単に治具を製作できますが、それ以上にコミュニケーションツールとしても期待できます。2次元図面で見ると3次元で見た方が形状の認識は一目瞭然。熱線社社員だけでなく、新社員も容易に理解できる」

「3Dデジタル技術の応用例には、どのようなものがありますか」

「モノづくりのスピードアップや品質向上、手戻り低減、ノウハウのデジタル化などで、3Dデジタル技術を使えば簡単に治具を製作できますが、それ以上にコミュニケーションツールとしても期待できます。2次元図面で見ると3次元で見た方が形状の認識は一目瞭然。熱線社社員だけでなく、新社員も容易に理解できる」

# Onlineダイジェスト

モノづくりフェア2020

本会場はWEBです



- |  |  |  |   |  |   |  |
|--|--|--|---|--|---|--|
| <p><b>あ行</b><br/>iCAD(株)<br/>株愛幸発條<br/>株朝日化成<br/>旭精機工業(株)<br/>株アボロジャパン(九州自動車・二輪車産業振興会議)<br/>イブス(株)<br/>株石井工作研究所(九州自動車・二輪車産業振興会議)<br/>株石原パッキング工業(九州自動車・二輪車産業振興会議)<br/>株ウイングアーク1st(株)<br/>株HMS(福岡市トリアル優良商品)<br/>株エージェンシーアシスト<br/>株SKソリューション(株)<br/>株エムケーセラ<br/>株大分ドライブ(株)(九州自動車・二輪車産業振興会議)<br/>株オーケーディー(株)(けいはんな学研都市)<br/>株オプテージ</p> | <p><b>か行</b><br/>株神奈川フッ素(神奈川パビリオン)<br/>株有力ネクス加工工(九州自動車・二輪車産業振興会議)<br/>株(公財)周西文化科学技術推進機構(けいはんな学研都市)<br/>株東東製作所<br/>株KEYes(株)(福岡市トリアル優良商品)<br/>株ギケン<br/>株北九州市立大学 泉研究室(九州自動車・二輪車産業振興会議)<br/>株(公財)九州先端科学技術研究所<br/>株九州電機工業(株)<br/>株Quarate(福岡市トリアル優良商品)<br/>株GRAM<br/>株株クリーンパブル研究所(けいはんな学研都市)<br/>株ケイ・エス・ケイ<br/>株興南設計(株)(九州自動車・二輪車産業振興会議)<br/>株コークン(神奈川パビリオン)</p> | <p><b>さ行</b><br/>株佐伯印刷(株)<br/>株(国研)産業技術総合研究所<br/>株サントー試作モデル(株)<br/>株三福(九州自動車・二輪車産業振興会議)<br/>株ソーノ・オフィス(福岡市トリアル優良商品)<br/>株ジエック<br/>株シェルエレクトロニクス(株)<br/>株四恩システム(株)(九州自動車・二輪車産業振興会議)<br/>株シバタ精機(株)(公財)飯塚研究開発機構<br/>株(公財)しまね産業振興財団<br/>株昭和鉄工(株)(福岡市機械金属工業会)<br/>株新生電子(株)(九州自動車・二輪車産業振興会議)<br/>株精発九州(株)(精発ばね工業(株)(九州自動車・二輪車産業振興会議)<br/>株西部電機(株)<br/>株創考テック(神奈川パビリオン)</p> | <p><b>た行</b><br/>株大栄工業(株)(九州自動車・二輪車産業振興会議)<br/>株タッド(九州自動車・二輪車産業振興会議)<br/>株ツバコー九州(株)<br/>株テクノア<br/>株東京エレクトロニクス(株)<br/>株トーカロ(株)</p> | <p><b>は行</b><br/>株バーナードソフト<br/>株花菱塗装技術工業(九州自動車・二輪車産業振興会議)<br/>株葉山工業(有)(神奈川パビリオン)<br/>株Vision Components GmbH<br/>株日立システムズ(株)(九州日立システムズ)<br/>株フジキン<br/>株ベルシステム(株)<br/>株ベルテック(株)(福岡市機械金属工業会)</p> | <p><b>や行</b><br/>株山城金型(けいはんな学研都市)<br/>株YONDE(福岡市トリアル優良商品)</p> <p><b>ら行</b><br/>株リーディングエッジ(株)(福岡市トリアル優良商品)<br/>株リコージャパン(株)<br/>株LVUCO MOM(福岡市トリアル優良商品)<br/>株ローカルフードサイクリング(株)(福岡市トリアル優良商品)<br/>株(有)ロッキー化成(神奈川パビリオン)</p> | <p><b>ま行</b><br/>株マコー(株)<br/>株三鷹製版(株)<br/>株株明和eテック(九州自動車・二輪車産業振興会議)<br/>株株明和製作所(九州自動車・二輪車産業振興会議)<br/>株株モビテック</p> |
|--|--|--|---|--|---|--|

# 博多で創業40年 未知を届ける機械商社



**クラマ**  
社主 河村 太氏

「クラマは機械商社として福岡から全国に展開しています。」「先代が博多で創業40年の歴史があり、私だけの代目ではなく、幅広い業種にわたる顧客がいます。当社が10人以下の規模ですが、機械を作るだけでなく、顧客が作りたいものから選定して道具を提案し、一緒に作り上げていくことを強みとしています」

「ビジネス上のこだわりはありますか」

「今おすませる製品はありますか」

「カーボンファイバー対応3Dプリンター『Marker for go』はハイエンド

「在庫を自社で抱えているので、例えば3Dプリンターは、3Dプリンター、3D測定といった3次元のデジタル技術を使った設計開発を手がけてきた経験から、お客さまの困りごとや、メーカーからの改善要求にユーザー目線でお応えするサービスを提供しています。近年、中国や東南アジア諸国のデジタル技術を使ったモノづくりは、コスト、品質において特筆すべき分野を教えるべく、スクリーン(らせん状の形状)や断線が起りにくく、36カ月無償交換保証を付いたプラスチックの指先サポーターを、指先から人間の背を越えるサイズまでの幅広いラインナップがあり、インクで色を付けることもできる。イグスでも、どこに行ってもそろわないと自負しています。実績もシリコンのように寒い場所から、熱帯のインドネシアまで世界のさまざまな環境で使われています。顧客の新たな要望を満たす新製品を毎年発表しています」

「モノづくりのスピードアップや品質向上、手戻り低減、ノウハウのデジタル化などで、3Dデジタル技術を使えば簡単に治具を製作できますが、それ以上にコミュニケーションツールとしても期待できます。2次元図面で見ると3次元で見た方が形状の認識は一目瞭然。熱線社社員だけでなく、新社員も容易に理解できる」

「3Dデジタル技術の応用例には、どのようなものがありますか」

「モノづくりのスピードアップや品質向上、手戻り低減、ノウハウのデジタル化などで、3Dデジタル技術を使えば簡単に治具を製作できますが、それ以上にコミュニケーションツールとしても期待できます。2次元図面で見ると3次元で見た方が形状の認識は一目瞭然。熱線社社員だけでなく、新社員も容易に理解できる」

「3Dデジタル技術の応用例には、どのようなものがありますか」

「モノづくりのスピードアップや品質向上、手戻り低減、ノウハウのデジタル化などで、3Dデジタル技術を使えば簡単に治具を製作できますが、それ以上にコミュニケーションツールとしても期待できます。2次元図面で見ると3次元で見た方が形状の認識は一目瞭然。熱線社社員だけでなく、新社員も容易に理解できる」

# ウェットブラスト技術の トップランナー



**マコー**  
代表取締役 松原 幸人氏

「事業について教え磨技術です。水と研磨材を混ぜて重湯のように国内で唯一のウェットブラスト装置を、圧縮エアの力で高速度で噴射し、対象物の表面の油や汚れを削り取って流します。薬品を磨いて、密着性を高めることも可能です」

「今後どのような分野で業務を拡大したいですか」

「一つは5G対応が進む電子部品分野。セラミックスや樹脂でもウェットブラストなら磨きやすいため、粒子が小さくても飛散しません。対象物が複雑な形状でも奥まで入り込み、表面だけを磨く均一に磨けるのはこのためです。圧縮エアがスラリーを霧状に

「ウェットブラストはどのような技術ですか」

「金属や樹脂、ガラスなどの表面を磨く大きな流れを流す研究

「ウェットブラストはどのような技術ですか」

「金属や樹脂、ガラスなどの表面を磨く大きな流れを流す研究

「ウェットブラストはどのような技術ですか」

「金属や樹脂、ガラスなどの表面を磨く大きな流れを流す研究